

研究に関するお知らせ

研究科題名：造血器疾患患者血液細胞のタンパク質・遺伝子発現の解析

『余剰検体の保存および使用に関する同意書』

『追加採取検体の採取・保存・および使用に関する同意書』

にご同意いただいた方

研究責任者：東京大学医科学研究所附属病院 血液腫瘍内科
神保 光児

私どもの診療科では、血液疾患のより精密な診断、新たな治療法開発、治療効果判定などの方法を開発することを目的として研究を行っています。この研究では、『余剰検体の保存および使用に関する同意書』『追加採取検体の採取・保存・および使用に関する同意書』にご同意いただいた方の、保存してある試料や診療情報も利用させていただきます。この研究に試料・情報が使われることを望まない場合には、下記のお問い合わせ先にお申し出ください。その場合でも、不利益が生じることはありませんのでご安心ください。

・研究の目的と方法

様々な血液疾患において、種々のタンパク質発現や遺伝子発現の変化が報告されてきており、それが疾患の診断、治療標的、治療効果判定などに貢献することがわかってきています。しかし、タンパク質発現や遺伝子発現に関して全てが解明されたわけではありません。

本研究では、血液疾患患者さんの末梢血液・骨髄・腫瘍組織から得られた細胞を用いて、フローサイトメトリー、ウエスタンブロット、qPCRなどの手法でタンパク質発現や遺伝子発現解析を行うことで、タンパク質発現や遺伝子発現を調べます。これらで得られた情報を臨床情報と合わせて解析を行うことで、血液疾患の診断、治療標的、治療効果判定に役立つ新たなタンパク質や遺伝子を見つけることを目的としています。

・本研究の対象となる方

当院で診療を受けた、血液疾患の患者様を対象としています。本研究の同意を得た患者様のほか、採血、骨髄検査、腫瘍組織生検を行った患者様で附属病院の文書『余剰検体の保存および使用に関する同意書』、『追加採取検体の採取・保存・および使用に関する同意書』にご同意いただき、残った試料が保存されている方を対象としています。

・ご協力いただくこと

患者様の保存されている試料（血液、骨髄液、腫瘍組織）、ならびに初診から最後の診察までの診療情報（診断年月日、性別、年齢、症状、身体所見、既往歴、治療歴、血液検査データ、画像検査データ、病理組織データなど）を本研究に使わせていただくことです。

• 研究期間

2022年11月14日～2027年9月30日まで

• 個人情報の保護

個人情報を保護するため、試料（血液、骨髄液、腫瘍組織検体）や情報には研究用IDのみをつけて管理し、研究に利用します。個人を識別する情報と研究用IDを記した対応表は、個人情報保護管理者が厳重に管理します。

• 研究参加による利益・不利益

利益：本研究にご協力いただくことで直接的に受ける利益はありません。しかし、本研究によって解明された成果を社会へ還元することにより、新しい病気の予防法や治療法の開発につながることを期待できます。

不利益：保管してある試料と情報を用いるため、特に患者様に行っていただくことはありません。

• 研究終了後の情報・データの取り扱い

研究成果を論文発表した場合にはその検証可能性を確保するために「東京大学医科学研究所生命系研究データ保存のガイドライン」に則り、資料・情報を長期間保存させていただきますことをご了承ください。

• 研究成果の公表について

本研究で一定の成果が得られた場合、研究結果を専門学会、学術専門誌を通じて発表させていただきます。その際、個人情報が公表されることは一切ありません。

• 問い合わせ窓口

この研究についてのご質問等がございましたら、下記までお気軽にご連絡ください。また、本研究へのデータの使用について辞退されたい場合も下記までご連絡ください。

〒108-8639 東京都港区白金台4-6-1

東京大学医科学研究所附属病院

血液腫瘍内科 神保 光児

電話: 03-3443-8111(代表) 03-5449-5542(直通)